
愛してるなんて馬鹿げてる

ねね

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛してゐるなんて馬鹿げてる

【著者名】

N6258C

【作者略名】

ねね

【あらすじ】

彼に振られて失恋する瞳。そして溢れる言葉は、やつぱりあなたのことばかり…

(前書き)

こんにちは、ハジメマシテ。
ねねです、どうぞ宜しくお願ひします。

瞳の失恋物語です、貴方様のお氣に召されたら光榮です。

瞳

「だからアンタなんか嫌いやつてん

愛してるなんて馬鹿げてる

絶対いつかは愛さなくなるんやし

初めから嫌いって言つてーや

「…、『メンな？？』」

瞳 「だから喋りかけんな、いざこいつちゅーねん」

「ほんま…、『メン。』」

ウチは彼氏に振られた、今となつては『元カレやけど。

結構ウチは好きやつた、だつて本気やつたもん。

でも元カレが

「別れよ」言つたからじやーないし。

でも、さすがにウチでも悲しいねん。だから最後ぐらいは最低な言葉吐かしてーや。

「…じや、な」

元カレは去つてつた。

私は元カレが去つた後、携帯をだしてアイツとのメールとかアドレ

スも全部消してあげた。

だって元カノに何か言われんの嫌な奴っぽかっただし…
せめてもの償い??みたいな…。

アハハ、笑えるわ。

瞳 「こんなことやつたら、会いたくなかった。
愛してるなんて馬鹿げてる」

やつ、これはウチなつの「あれかた」。

さうかまたウチは志あるやう一ナビ。

愛してゐなんて馬鹿げてる

だなび」れか「り焼する恋は

今よつまつとい、幸せであれ……

(後書き)

本日は「變してゐなんて馬鹿げてゐ」を読んで頂きまして、ありがとうございました。

初投稿の小説で未熟な奴ですが…これからも頑張りますので、どうぞ末永くお付き合いください。

ありがとうございました。

ね
ね

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6258c/>

愛してるなんて馬鹿げてる

2010年10月20日03時22分発行